



厚生労働省

岡山労働局

Press Release

岡山労働局発表
令和7年10月30日

報道関係者 各位

【照会先】

岡山労働局 労働基準部 監督課

監督課長 岸本 英明

過重労働特別監督監理官 ^{さん}三見 ^み明弘

電話 086 - 225 - 2015

働きやすい職場づくり等に積極的に取り組む 「ベストプラクティス企業」を労働局長が訪問します

令和7年度 介護職員の働きやすい職場環境づくり
厚生労働大臣表彰優良賞を受賞！

同賞の受賞は
中国地方初！

岡山労働局では、11月の過労死等防止啓発月間の一環で実施している「過重労働解消キャンペーン」の取組の一つとして、働きやすい職場づくりや長時間労働削減等に積極的に取り組んでいる「ベストプラクティス企業」を訪問して意見交換を行います。

こうした企業の取組を広く周知したいと考えておりますので、報道機関の皆様方におかれましては、積極的に取材いただければ幸いです。（取材にあたっては、別紙をご覧ください。）

日 時：令和7年11月17日（月）午前10時00分～

（所要時間：1時間30分程度）

訪問先：社会福祉法人敬友会 ケアハウスあおさぎ

所在地：備前市日生町日生801

業 種：社会福祉・介護事業（軽費老人ホーム）

労働者数：29名（介護職16名、外国人労働者4名）

（本社所在地：岡山市南区藤田578-3

労働者数：587名（介護職275名、外国人労働者42名）

ケアハウスあおさぎの働きやすい職場づくりに向けた主な取組等

介護ソフト、入力端末等のICT機器やお掃除ロボットの導入により、ケア記録や申し送り等の間接業務の時間を削減し、残業時間の削減にもつながった。これにより、入所者の食事援助等の時間を増やすことができ、入所者ケアの質向上にもつながった。

記録業務 介護職員1人当たり平均約30分 → 約13分に短縮

外国人労働者の受け入れを進める中、ICT活用等により業務の標準化、効率化、可視化が図られ、記録業務等が無くなることで外国人労働者も介護業務に専念することができ、人材確保や定着につながった。

年次有給休暇の取得率が向上 14日（R4）→ 16.5日（R6）

離職率が低下 16.7%（H29～R2平均）→ 6.25%（R3～R6平均）

「岡山労働局長によるベストプラクティス企業への職場訪問」の取材にあたって

取材を希望される場合は、直前の開庁日の 11 月 14 日(金)までに、次の担当へ、電話等でご連絡いただければ幸いです。

(担当:岡山労働局労働基準部監督課 ^{さん み}三見、岸本 TEL:086-225-2015)

(1) 午前9時50分(開始10分前)までに、社会福祉法人敬友会ケアハウスあおさぎ
(所在地:備前市日生町日生801)へお越しください。

(2) 建物西側の玄関前(道路沿い)に駐車場がありますので、そちらをご利用ください。

(3) 当日タイムテーブル(予定)

10時00分 出席者紹介ほか

森實久美子労働局長から挨拶

安田和広施設長から説明

意見交換

事業場内の視察など

安田施設長から感想など

森實労働局長から所感など

11時15分頃 終了

終了後、ぶら下がり取材可

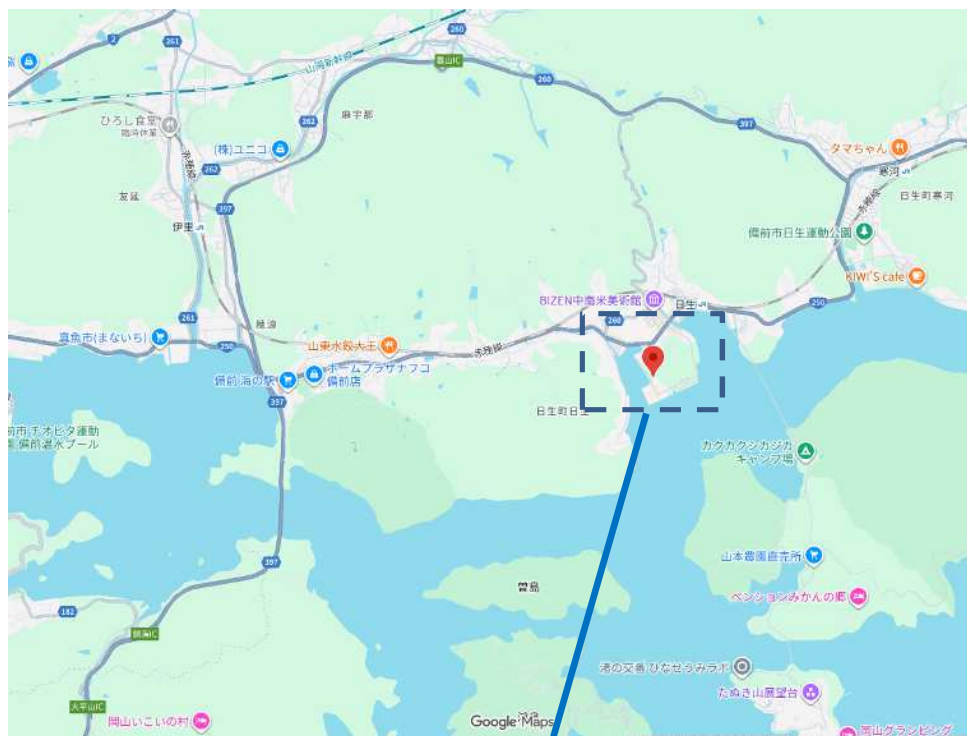
(4) 取材にあたってのご注意

・カメラ撮影は可能です。

・会社内では、(福)敬友会の関係者、労働局職員の案内に従って行動願います。

(裏面に地図あり)

社会福祉法人敬友会 ケアハウスあおさぎ
(所在地:岡山県備前市日生町日生801)



建物西側の玄関前
(道路沿い)に駐車場

